

新型コロナウイルス感染症対策としての中華人民共和国からの入国制限に関する質問主意書

提出者 松原 仁

## 新型コロナウイルス感染症対策としての中華人民共和国からの入国制限に関する質問主意書

中華人民共和国（以下「中国」という）における新型コロナウイルス感染症患者が、令和二年三月二日時点で、八万人を超えた。このような状況の中で、インドは、中国のパスポートで二〇二〇年二月五日より前に発行されたビザでの入国を原則制限し、フィリピンでは、中国大陸、香港、マカオから旅行または経由した場合の入国を制限し、アメリカ合衆国では、過去十四日間に中国大陸を訪れた自国民以外の者または非居住者の入国を制限するなど、中国からの人の流入を遮断する政策を実施している。しかし、日本は、発行地が湖北省・浙江省の中国パスポートの旅行者及び過去十四日間に湖北省・浙江省に滞在したことがある者の入国を制限するにとどまる。

そこで、次のとおり質問する。

- 一 政府が、これまで、中国全土からの日本国民を除いた人の流れを遮断しなかったのはなぜか。
- 二 政府が、これまで、中国全土からの日本国民を除いた人の流れを遮断しないという判断を行ってきた中で、中国政府側から何らかの働きかけがあったか。

- 三 速やかに中国全土からの日本国民を除いた人の流れを遮断すべきと考えるが、政府として如何。

右質問する。